

平成22年雲南市議会6月定例会一般質問通告一覧表

平成22年6月7日(月)

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
1	6	細木和幸 (一括)	<p>1. 公立雲南総合病院の精神科病棟の閉鎖について</p> <p>2. 市道の改良について</p> <p>3. 防火水槽設置要望に対する対応について</p> <p>4. 高齢運転者が運転免許証を返納した後の支援策について</p> <p>5. 校庭・園庭の芝生化について</p> <p>6. 交流センター発足に伴う地域自主組織の「地域マネージャー」の仕事量増加について</p> <p>7. 住宅リフォーム助成の継続について</p>	<p>(1)先月、精神医療4学会が早急な「うつ病」対策を講じるよう提言した。精神疾患が、がんや心臓疾患と並ぶ3大疾患となっている現在、精神科病棟の完全閉鎖の妥当性が理解しにくい。病棟閉鎖しても外来と市内他病院との連携で対応が万全にできるのか伺う</p> <p>(1)「コンクリートから人へ」という政権交代はあったが、市道改良の進捗があまりにも進まない感じが見受けられる。市民の皆様から「もう止めになったか?」という質問さえ出る有様である。取り組み状況を伺う</p> <p>(1)設置要望は何ヶ所出されているか</p> <p>(2)予算上は「2基」の設置となっているが、ことの性質上繰り延べは適切と思わない。補正処置等で精一杯早期設置ができないか伺う</p> <p>(1)高齢による安全面等を理解して免許証を返納した場合、日常生活に大きな支障が起きている。支援策は考えてないか伺う</p> <p>(1)芝生化にした場合の長所の説明は受けているが、短所を把握されているか</p> <p>(2)校庭等の「土」の部分の素晴らしさも調べて、本当に理想的な庭になるよう検討幅を広げてみる考えはないか伺う</p> <p>(1)新制度の発足当初ということもあるかも知れないが、仕事量が大変に多い。実態を見極めて、予算面等で配意される考えはないか伺う</p> <p>(1)今年度も提案されているが、内容についても昨年度とあまり差のないもので実施されたいと考えるが考え方を伺う</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
2	3	山崎英志 (一問一答)	1.新築住宅に対する助成について 2.病後児保育について	<p>(1)景気の低迷等により、新築住宅着工件数が全国的に低迷しているが、雲南市の新築住宅の状況、推移について伺う。</p> <p>(2)住宅の新築による経済波及効果についてどのように捉えているのか伺う。</p> <p>(3)直近の雲南市内の新築住宅のうち、市内業者施工の状況、割合について伺う。</p> <p>(4)雲南市において市内業者施工に限定した新築住宅に対する建築費を助成する制度を創設する考えはないか伺う。 この制度を創設することで、裾野の広い住宅産業への経済波及効果により、雲南市経済の活性化を図るとともに、雲南市以外からの転入による住宅の新築も期待でき、定住人口の増加にも貢献できる、経済対策・定住対策を併せ持った制度であると考えられる。</p> <p>(1)雲南市で初めての病後児保育として、平成21年4月1日から「だいたい病後児保育室 つくし」が公設民営によりスタートして1年余りが経過したが、運営、利用の状況について伺う。</p> <p>(2)利用料金は、1,500円/1回であるが、経済的理由により利用出来ないという声も聞く。 経済的弱者にも利用がしやすい施設とするため、利用料補助をする考えがないか伺う。</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
3	10	藤原政文 (一問一答)	1.学校給食について	<p>(1)昨年の12月議会、今年の3月議会に引き続きの質問だが、「地産地消」、「安心・安全」の地元野菜を食材とする学校給食は、雲南市の宝であり、何としても維持、発展させなければならない。3月以降の動きと今後の方向について伺う。</p> <p>(2)現在の学校給食の意義、重要性を十分に理解して取組む人員体制は確保できるか。</p> <p>(3)生産者の育成についての具体策は。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.過疎地域自立促進特別措置法について 3.地方分権、地域主権について	<p>(1)ソフト事業の組み立ては、地方の企画発想力を試されると言われている。どのように取り組むのか。</p> <p>(2)ソフト事業の一つとして、公共の空き施設を利用し、看護師養成施設を開設し、教授等の職員の人件費に活用したり、医療職を目指す学生の奨励金を今以上に手厚くすることに活用する考えはないか。</p> <p>(1)市長が考えられる地方分権、地域主権とはどのような姿か。</p> <p>(2)言葉が先行し進まない理由は。</p> <p>(3)地方分権、地域主権といわれる時代の行政の役割は。今とどう変わらなければならないか。</p> <p>(4)住民はどうすべきか。住民に求めるものは。 (ケネディ大統領の言葉以外の表現での答弁を求める。)</p> <p>(5)財政力による格差が懸念される。教育はどのようになるのか。教育委員会のあり方はどのようになると考えるか。</p> <p>(6)教員人事権の市町村への移譲も打ち出されている。過去の反省のもとに現制度が作られているが、また過去の制度に戻すことについての見解を求める。</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
4	13	藤原信宏 (一問一答)	1.改正過疎法の活用について	<p>(1)過疎地域自立促進計画の策定スケジュールを問う。</p> <p>(2)とりわけ改正過疎法の鍵を握るソフト事業の計画策定について、どのような協議機関・方法を以ってメニューを決定するのか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(3)交流センターも時代の要請であるが、人口減や高齢化が進む中で、葬儀や清掃・草刈など集落単位の共助活動が困難になり、公共交通による買い物や病院通いも難しくなっている。ボランティア活動も限界だ。少なくとも行政が行うべき奉仕活動の一部を引き取り、対価を支払って道路や河川の公共施設の維持管理や買い物・移動支援程度を手がける地域支援センターの仕組みづくりに過疎債を取り込まれたい。</p> <p>(4)産業振興センターを中心に、農業の6次産業を新たな地域産業の核と位置づけ、推進本部を設置して産業戦略を打ち立て、新たな雇用の場を創出して定住人口の増加を図る取組みに活用できないか。</p> <p>(5)吉田CBに地域活性化施設が計画されている。この周辺を基点にして、食をテーマにした特色ある地域づくりを再構築して、滞在型観光客の誘致を進める考えはどうか。</p> <p>(6)新過疎法の期限は6年、それまでに合併特例債も無くなる。財政計画の劇的な見直しを迫られる中で、病院改築や庁舎建設等々、いまだ財政計画に計上されないプロジェクト事業が目白押しだ。 必要と考えるハード事業計画は、全て次の中期財政計画に盛り込み、過疎計画と整合性を図るべきと考えるがどうか。</p>	
			2.墓地団地の設置について	<p>(1)市営墓地の必要性をどう認識し、需要や設置要望をどう把握して、地域ごとの適正数等々、どのような整備計画を考えているか。</p> <p>(2)給下・古城地区は終の住処を求めて転入された住家が多い土地柄だ。適正規模の市営墓地設置を求める。</p> <p>(3)市営による永代使用ではなく、拡張可能なミニ団地を造成しながら分譲販売することについての所見を伺う。</p> <p>(4)家庭環境の変化や少子高齢化の進行を受けて、墓地のあり方も変わってきている。低価格で納骨後の手間も要らない永代供養墓、とりわけ墓地内に納骨室を共有する合葬式墓地の検討に入られたい。</p>	
			3.明石緑が丘公園の活性化について	<p>(1)奥出雲バラ園との土地の賃貸契約を見直すか、ケイマンゴルフ場廃止・用途転換の重い経緯がある。説明責任の履行について問う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(2)観光の4番バッターと謳った明石緑が丘公園の今後の活性化策を問う。</p> <p>(3)総合営農指導拠点施設(農業振興センター)の明石緑が丘公園管理会社と連携した幅広い事業展開、活性化は出来ないか。</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
5	17	堀江 治之 (一問一答)	<p>1.地上デジタル放送対策について</p> <p>2.住宅用火災報知器設置対策について</p> <p>3.斐伊川の治水対策について</p> <p>4.高速道路「尾道・松江線」供用開始に向けての対策について</p>	<p>(1)アナログテレビ放送が来年7月24日で放送終了となるが市内の対策状況について伺う。</p> <p>(2)市の関連施設の対策について伺う。</p> <p>(3)今後の対策について伺う。</p> <p>(1)住宅の火災報知器が、既存住宅も来年5月31日までに設置することが義務化されたが、市内の設置状況について伺う。</p> <p>(2)市の関連施設の設置状況について伺う。</p> <p>(3)今後の対策について伺う。</p> <p>(1)斐伊川の河川整備計画と現状について伺う。</p> <p>(2)斐伊川の河川断面は計画洪水量に対応できる断面・堤防強度となっているのか伺う。</p> <p>(3)斐伊川の河川管理者である国に河川整備要請の考えはないか伺う。</p> <p>(1)高速道路「尾道・松江線」は3年後には、中国縦貫道「三次ジャンクション」と接続され、供用が開始される予定であるが、供用開始に伴う集客対策・ストロー現象回避対策等について具体的な考えを伺う。</p> <p>①観光による入り込み集客計画について伺う。</p> <p>②企業立地による定住増対策について伺う。</p> <p>③市内での買い物の推進対策について伺う。</p> <p>④雲南市の売り込み先のターゲットはどの地域と考えているのか伺う。</p> <p>⑤特産品・新産品開発等の民活に対する支援策について伺う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
6	2	周 藤 正 志 (一問一答)	1.「人を守る」取り組みについて	(1)官製ワーキングプアを作らないために ①恒常的臨時職員、嘱託職員の待遇は妥当か。又、改善が図られているか。(特に保育士・給食調理員など) ②低価格入札の実態はどうか。又、それを防ぐ対策はとられているか。 ③公共サービス基本条例及び公契約条例制定に向けた取り組みをすべきではないか。 (2)「無縁社会」とならないために 絆の失われた「無縁社会」が広がりつつある。本市においても、一人暮らしの人や、自治会未加入の人が増えていく状況にある。地域の絆、ネットワークである地域自主組織や自治会の役割(防犯・防災・福祉・環境整備など)は今後益々大きくなるが、これらの人材育成・機能強化のための支援をどうして行くのか伺う。	
			2.「環境を守る」取り組みについて	(1)新エネルギー・省エネ施策と環境産業の推進のために ①バイオマス利活用のこれまでの取り組みと今後の基本的方針はどうか ②太陽光発電の更なる推進のため、補助金の拡充をすべきではないか。 ③LED(発光ダイオード)普及の為の施策を講ずるべきではないか。	
			3.「食と農を守る」取り組みについて	(1)学校給食について 安心・安全で且つ質を担保するためにも業務委託先は食育を通して子どもを育てたいという思いのある、地元事業者により行うべきと思うがどうか。 (2)口蹄疫対策について 発生しても初動が遅れることなく対応できるマニュアルや対策が出来ているか。 (3)有機農業について 本市の特色であった有機農業(環境保全型農業)の現状と今後の取り組み方針はどうか。	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
7	20	吉 井 傳 (一問一答)	1.後期総合基本計画策定について	(1)基本計画策定の現状は	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			2.口蹄疫対策について 3.公共交通について	<p>(2)後期計画についての重要な視点は何か（基本事業）</p> <p>(3)投資経費の地域バランスと均衡ある発展をどう捉えているのか。</p> <p>(4)普通建設費の各町への投資額が著しく差がある。考え方と根拠は。そして今後実施計画への反映は。</p> <p>(5)農業振興の中で農家所得の向上が記されているが、いまや農業は瀕死の状態である。山間地である雲南市では、農業振興を確実なものにしなければならない。まずは耕作が出来るような施策を位置づけることが必要ではないか。</p> <p>(1)雲南市の取り組み状況は</p> <p>(2)与える影響は（想定被害額は）</p> <p>(3)今後の対策は</p> <p>(1)今後の市民バスのあり方、運行方針はどうか</p> <p>(2)利用者の減少が続くが、基本的な運行、運営を見直すべきではないか。</p> <p>(3)全市内デマンド型方式の運行が将来に向け最も有効であり、検討すべきではないか。</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
8	5	西村雄一郎 (一問一答)	1. ケーブルテレビ放送等 について	<p>(1)BS デジタル放送の視聴について</p> <p>①BS デジタル放送視聴のためにはテレビ 1 台ごとにセットボックスをつけることになっている。セットボックス貸与料は1台 600 円。家庭で 3 台のテレビで視聴しようとする 600 円×3 台で 1,800 円を毎月負担しなければならない。あまりにも負担が大きい。2 台目からは無料等、料金の軽減化は出来ないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
			<p>2.三刀屋中学校建設事業について</p> <p>3.防犯灯について</p> <p>4.地域自主組織について</p>	<p>(2)三刀屋町域の緊急告知無線放送の継続について</p> <p>①三刀屋町域の緊急告知無線放送は将来廃止とされているが、修理更改し、継続するのが市民の安全・安心な暮らしのため妥当と考えるがいかがか。</p> <p>(1)建築確認の遅れについて</p> <p>①当初の計画との遅れはどの位か（工期的に何日か）</p> <p>②計画通りの完工はできるか。</p> <p>③過密な工事が推測されるが、作業の迅速化のための変更点、作業員の安全確保について十分な計画がされているか、その内容はどうか。</p> <p>④付近の生活の安寧確保策はどうか。</p> <p>(1)今般の防犯灯設置の申請及び処理状況について何う</p> <p>(2)通学路の安全確保について考慮されているか何う。(自治会境等) また、電気料等の市の負担はできないか。</p> <p>(1)地域自主組織、交流センター等組織、自主組織の長、交流センター長、主事、地域マネージャー等役員及び構成員たる住民に対する、政治活動、宗教活動等の制限について何う</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
9	8	安井 誉 (一括)	1.奥出雲薔薇園構想について	<p>(1)大田緑地と覚書締結された薔薇園構想も4ha中1.4haの実施にとどまり終結した。市として大きな資源と資金を投じているが、市長としての姿勢に大きく影響するものである。その経過と重大性をどう受け止めているか何う</p> <p>(2)覚書を締結されたその内容を何う。市に対する損害はないのか、その始末はどう考えているか。残る1.4haと倉庫(家畜集合センター)に対しての契約について今後の具体的な考えは</p> <p>(3)薔薇植栽地1.4haに対しての市としての関わりは今後あるのかどうか、あるとしたら今まで以上に緑地との連絡協調を計る必要としっかりとした覚書が必要と思うが考えを何う</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
9	8		2.保育所の充実について 3.選挙投票所の見直しについて	(4)市が管理することとなった2.6haについては完全復旧が望まれる。住民の思いを回復するための施策・方針とその投資額を伺う。 (1) 保育所への入所者も近年多くなってきており、施設が一杯で増築整備が必要な所もある。市としては幼稚園を統合見直しし、保育所の充実に計られたらと思うがその考えについて伺う (2) 保育所への入所希望が多い傾向の中、幼稚園の負担と比較し保育所への負担が高いと考える。国の方針を待たず市独自の政策として料金を下げることが出来ないかを伺う (1) 投票所の箇所数を減らすことは、交付税の見直し、職員数の減により、投票所の管理面での問題等があると思うが、昨今、独居老人や高齢化人口が増える中で、投票率の低下を招く恐れがある。見直しの考え方を伺う	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
10	11	加藤 欽也 (一問一答)	1.音声告知放送について 2.防犯灯緊急設置事業について	(1)告知放送の目的は (2) 加茂町においての個別受信機設置について ①現況は ②混乱の原因は ③設置事業者の選定方法は ④設置事業者への指導はどうだったのか ⑤下請け事業者の指導は ⑥今後どう対処するのか ⑦停電時の対応は ⑧設置費用の見直しは ⑨設置普及率は ⑩災害時において未設置の市民への広報は (1)各町別の設置要望件数は (2)優先順位の選考方法は (3)今回設置が出来ないところへの対応は	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(4)設置補助事業での対応は</p> <p>(5)安心安全のため予算の増額は</p> <p>(6)今後 LED 防犯灯の斡旋の考えは</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
11	4	高橋雅彦 (一問一答)	1.地域活性化対策について	<p>(1)本年4月から自主組織による交流センターが動き始めた。表面的には大きな混乱もなく動き出していると思うが、評価と、新たな課題が無かったか伺う。</p> <p>(2)地域自主組織をまとめる交流センターと行政は常に一体となって地域活性化に向けて行動をしていく必要がある。 ①市が直接関係組織に伝えられる情報は、交流センターへも情報が伝えられているか伺う。 ②課題となるのが自治会と交流センターの関係である。それぞれ、29箇所の交流センターは形態が地域で異なり、自治会情報が交流センターに伝わらない場合がある。その配慮はどうされているか伺う。</p> <p>(3)市長の弁でも地域コミュニティーを通じ、地域活性化のために地域ビジネスが育てばと期待がされている。市として育成をどのようにされるのか伺う。</p> <p>(4)今でも課題になっているが、定住化対策の中で開発された地域の住民は、自主組織に参加されない傾向がある。また、定住化促進の上でこの部分は市職員も対応がまちまちでうやむやになっている。市長としてどのように考えているか伺う。過疎化に対し疎適化という言葉があるが、地域を守り地域の活性化に協力する住民が定住してこそ本当の意味の定住化対策と考えるが。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
12	18	光 谷 由 紀 子 (一問一答)	<p>1.市長の政治姿勢について</p> <p>2.上代タノ先生の顕彰について</p> <p>3.口蹄疫対策について</p> <p>4.子ども手当の支給について</p> <p>5.音声告知放送の統一について</p>	<p>(1)鳩山政権の交代は普天間問題、政治とカネ、後期高齢者制度廃止、派遣労働など国民の期待と公約を踏みにじった結果である。その所見を問う</p> <p>(2)市政運営にあたって何を基本として取り組んでいるのか考えを問う</p> <p>(1)上代タノ先生の功績について</p> <p>(2)市民、子ども達にその精神を継承する為にも、具体的な顕彰の取り組みを求める</p> <p>(1)万全な対策と支援について</p> <p>①消毒液の備蓄と農家の購入への助成を求める</p> <p>②家畜市場の中止により飼料代がかさみ、出荷時期延期によって商品価値低下が懸念されている。経済的損失への支援を求める</p> <p>③風評被害が発生しないよう正確な広報活動を求める</p> <p>④畜産農家の要望、相談の体制強化を求める</p> <p>(1)子ども手当の支給にあたっての所見は</p> <p>(2)各種の滞納対策があってはならないが考えを問う</p> <p>(1)突然の変更で住民から驚きと不信の声が出ている。周知不足と再度変更を求める</p> <p>(2)住民の声を取り入れる運営委員会等の立ち上げは出来ないのか考えを問う</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
13	15	村 尾 晴 子 (一問一答)	<p>1.地域に開かれた尾原ダムについて</p> <p>2.観光地の整備について</p>	<p>(1)尾原ダム地域づくり推進連絡協議会の現在の活動状況と将来展望を伺う。</p> <p>(1)白鳥の飛来する三刀屋町伊萱地内の、県道改良に併せた環境整備の考えはないか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
14	1	佐藤隆司 (一問一答)	1. 幼稚園預り保育について 2. スポーツ振興について 3. 都市計画について	(1)預かり保育試行(H21.9～H23.3)19ヶ月間の中間点として、現状と課題について (2)預かり保育の試行の方向性が幼稚園統合計画に与える影響について。 (1)チャレンジデーの検証は (2)総合型スポーツクラブの現状と今後の取り組みについて (3)全国・世界大会への出場者への支援を目に見えるかたちで行う必要があるのでは。 (1)更なる商業地を下熊谷地域に積極的に整備する考えはあるのか。 (2)市道下熊谷4号線他道路改良をし、商業集積地としての機能を高めてゆく必要があるがどう考えているのか。 (3)下熊谷地内のスプロール化に対しどう対応してゆくのか。 (4)里方地域の市道整備について、どのようなスケジュールで取り組まれるのか。 (5)雲南市都市計画マスタープランの策定の必要があるのでは。	
15	16	周藤強 (一問一答)	1.安全・安心のまちづくりについて 2.尾原ダム対策事業について	(1)自主防災組織の活動状況について ①自主防災組織の設立と活動状況は。 ②その活動に対する市の支援・指導はどのようになされているか。 ③今後、各地域で組織の設立が期待されるが所見を伺う。 (2)行き止まり道路の解消について ①市内に存在する5戸以上の集落で行き止まり道路は50路線あると聞く。 この解消について、防災の面から基本的な考え方を伺う。 ②緊急度・重要度により、計画的に整備を図るべきと考えるが所見を伺う。 (1)尾原ダム完成後の交付税について ①交付税額どの程度(額)見込んでいるか伺う。 ②尾原ダムによる交付税はダム周辺地域の活性化に資するよう活用されるべきと考えるが所見は。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(2)ダム完成後の活性化策について</p> <p>①奥出雲が取り組むサイクリングの大会広場施設は雲南市の土地（飛び地）に建設される。 将来的に管理運営はどのように展開されていくか伺う。</p> <p>②県内初の公認ボートコースが設置される。 これを期にボート競技人口が増え、地域スポーツとしての定着が期待される。 小中学生や高校生がボート競技に親しむことが出来る教育環境を積極的に推進するべきと考えるが所見を伺う。</p>	
質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
16	9	福島光浩 (一問一答)	<p>1.子育て支援施策について（雲南市次世代育成支援行動計画をうけて）</p> <p>1.「新たな公」と行革について</p>	<p>(1)マタニティマークの普及、啓発の取組みの現状とその評価を問う</p> <p>(2)各自治体で広がりを見せる思いやり駐車区画のように、妊産婦や小さな子どもをもつ家庭や高齢者が利用しやすい駐車スペースを、公共機関をはじめ市内商業施設などに呼びかけ全市的に確保してはどうか</p> <p>(3)父親の育児参加の促進が課題として取り上げられているが、これまでの取組みと評価を問う</p> <p>(4)重点プロジェクトの一つである仕事と生活の調和（ライフ・ワーク・バランス）の推進について、これまでの取組みと評価、また今後の具体的策について問う（市役所内での取組みを含めて）</p> <p>(5)支援が必要な子どもや家庭に対する相談体制はどの様になっているのか（相談件数などの実績と評価）</p> <p>(6)アンケートの「行政への要望」の結果をどの様にとらえているのか</p> <p>(1)「新たな公」とか「新しい公」という言葉が国政においても頻繁に用いられるようになったが、どの様にとらえているか。また市政において、今後の何らかの方針・展開を考えているのか。</p> <p>(2)持続可能な自治体運営に向けた行革が一層求められる。地域に新たな雇用を生み出しながら、さらなる市民サービスの向上につながる行革が求められているが、具体的な考えは。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項目	要旨	備考
				<p>(3)市役所の電話窓口の一本化、市役所の総合窓口案内など設置し、業務をアウトソーシングできないか。</p> <p>(4)告知放送の一本化、ケーブルTV放送のデジタル化に伴い、情報政策、広報業務のあり方の抜本的な見直しが必要と考えるが、その方針を問う。</p> <p>(5)中山間地域コミュニティ再生プロジェクト事業の経過と成果を問う。</p> <p>(6)プロジェクトを通じて見えてきたこれからの住民自治と行政の関わり方、持続可能な地域づくりのために雲南に求められるものは(市民・行政それぞれに)何と考えるか。</p>	